

第八十一回
帝國議會
貴族院

臨時利得稅法中改正法律案特別委員會會議事速記錄第二號

昭和十八年二月十八日(木曜日)午前十時
八分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君) 是ヨリ開會致シマス、昨日ニ引續キマシテ質問ヲ御願ヒ致シマス

○子爵大河内輝耕君 私ハ大藏大臣ニ質問致シタイノデスガ、速記ヲ止メテ戴キタイ

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ止メテ午前十時九分速記中止

午前十時二十一分速記開始

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ始メテ

○子爵大河内輝耕君 勝テバドウニデモナ

ルト云フ、斯ウ云フノハ大變人意ヲ強ウス

ルト思フ、サウ云フ意味ハ、私ノ解スル所

デハ、滿洲モア、云フ風ニ成功シテ、經濟

的ノ經營デ成功シテ、北支モ成功シテ、南支

モ成功シテ、今色々ナ事情ハアルケレドモ、

兎ニ角何トカウマク行クコトハ分ッテ居ル、

重慶ハ結局ドウナルカ、ソレハ分ラス、假

令百歩ヲ譲ッテ、重慶政府ハ其ノ儘存置シテ

居ルニシテ所デ大シタコトハアルマイ、南

ノ方ヲ見テ見レバ、モウ實ニ豐富ナ資源ヲ

持ッテ居ル、昨日御説明ニナツタ通り、是ノ

經營ヲウマクヤレバ、優ニ東亞共榮圈全體ノ

歲入ヲ以テ歲出ヲ償フテ餘リガアル、借金ナ

ンカモ四百億ヤ五百億、千億ヤ二千億ヲヤッ

テモ、ソシテモノハ拂ッテ餘リガアル、殊ニ

敵產ハ澤山取レルデヤナイカト云フヤウナ

御考ナシテ思ヒマスガ、大體サウ云

フ意味ニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○國務大臣(賀屋興宣君) 私モ申上ゲマシ

テ、後ニ不適當ナ所ガアリマシテ、速記ヲ

削除スルガ宜ケレバ削除サセテ戴キタイト

思ヒマス、大體御話ノヤウナコトデアリマ

スルガ、斯ウ云フ點デゴザイマス、日本ノ

勝利ト云フノハ、日本ノ國力ガ充實シ、大

陸、南方ノ開發ガ成功シマシテ、非常ニ大

キナ軍備ノ背景タル經濟力ガ出來ナケレバ

日本ノ勝利ハナイノデアアル、ソコガ普通ノ

勝利ノ場合ト違フト思フノデゴザイマス、

「イギリス」等ハ御話ノヤウニ、相當領土モ得

タノデゴザイマスガ、戰後ノ「イギリス」ト云

フモノハ、領土ハ思フヤウニ自分ノ經濟資

力ヲ増加スル糧ニナラズ、結局「アメリカ」

ト云フモノノ助ケガナケレバ何トモ出來ナ

イ狀態ニ、前世界戰爭デナツテシマツタ、現在

滿洲ヤ支那ヤ南方ガウマク行ッテ居ルガ、私

ハウマク行ク緒ニ就イテ居ルト云フ方ガ確

カデス、必勝不敗ノ態勢ノ基礎ガ出來テ居

ルト云フノガ本當デ、基礎ハ出來テ居リマス

ガ、マダ「ウマクヤッテ參ラナケレバナラ

ス、其處ニハマダ」足りナイ所モアリマセウ

カラ一層一生懸命ニヤラナケレバナライ、

即チ日本ノ勝利ト云フコトハ、ドウシテモス

ウシテ本當ノ國防力ヲ持ッタ狀態ニナラナ

ケレバ勝利デナク、詰リ端的ニ申セバ少ク

トモ太平洋ノ真中以西ニ於テハ、全然敵ノ

武力ヲ壓倒スルダケノ武力ヲ持タナケレバ

ナラス、ソレニハドウシテモ經濟力ヲ持タ

ナケレバナラスト云フコトニアリマス、勝

ツト云フコトハ、單純ニ所謂戰爭ニ勝ツト云

フト併セテ觀ナケレバ、勝ツト云フ段階ニ

ナラス、ソコニ行カナケレバ負デアリマス

カラ、必ズ努力シテ行カナケレバナラス、

サウシテ行ク階梯ハ今立派ニ踏ミツツアル

譯デアリマス、其ノ意味ニ於キマシテ戰後

ヲ樂觀スル譯デアリマス、ソレデ公債ガ千

億ニナリ、二千億ニナツテモ構ハナイト申上

ゲルノハ、何モ決シテ吞氣ニ樂觀スル譯デ

ハナイノデ、世ノ中ニハ、サウ云フト、

ソレデハモウドン「吞氣ニヤッテ行ッテ

宜イト云フ風ナ心持ニ取ル人モナイコトハ

アリマセヌガ、ソレハ又私ハ非常ナ運ツタ考

デアル、ソレ程ナノデアアルカラ、少シデモ

節約スベキモノハ節約シテ、無駄ナ金、無

駄ナ物モ使ハズニ行カナケレバナライ、

普通ノ放漫ナ景氣ノ良イ意味デナク、眞ニ

效率的ニ節約ヲシ、使ッテ行ク必要ハ絕對ニ

アル、サウシテ行ッテ公債ガ殖エタ所デ、ソ

レヲ唯徒ニ悲觀スルノデヤナイ、斯ウ云フ

意味デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 能ク分リマシタ、詰

リ經營ガ今ヤ緒ニ就イタノデ、其ノ間ニハ

色々ナ、ソレハ千慮ノ一失モアツタラウケ

レドモ、大體ニ於テ見込ガアルノダト、斯

ウ仰ッシヤルノハ、大變其處ハ人意ヲ強ク

スル、私ハ此處デ千慮ノ一失トハ何ダ、經

營ハソシテコトヨリコトヲシタガ宜

イノデヤナイカト云フコトヲ伺フノデヤナ

イ、ソレハ伺フナラ伺フデ別ノ機會ニ伺フ、

ソレカラ又吞氣ニヤッテ居ル場合デヤナイ

領土、新領土ト云フ言葉ハナンデスガ、私

ハ共榮圈ヲ取ツタト云フコトハ、是ハ日本

ノ非常ナ助ケニナルト云フコトデ、ソレカ

ラ戰爭ニ勝ッテ將來ノ基礎ヲ固メルト云フ

ノハ、唯戰爭ニ勝ッテ、戰鬭ニ勝ッテ向フ

ニギヤフント言ハセレバソレデ濟ムト云フ

モノデヤナイ、經濟的ニモ勝タナケレバイ

ケナイ、例ヘバ今度ノ「ガダルカナル」ノ戰

爭ノ御蔭デ日本ハ後退展開ヲヤッテ、向フ

カラ來ラレナクナツテシマツタ、大變結構ナ

コトデアルケレドモ、ソレデ戰爭ガ勝テル

譯デアナイ、經濟力ヲ強クシナクチャイケナ

イ、經濟的ノ基礎ガナケレバ戰爭ト云フモ

ノハ勝テルモノデヤナイト云フヤウナ意味

ト解シテ居リマス、サウスレバ戰後ノ經營

モ同ジコトデ、之ニ經濟的ノ基礎ガナケレ

バ、國力ノ基礎ガナケレバ經營ガウマク行

カナイ、斯ウ云フコトモソクク御話ノ通

リダト私共モ拜承シテ居ル、ソレデヤ戰後

ノ經營ノ經濟的ノ基礎ヲ付ケルト云フノハ、

今申上ゲタヤウナ新領土ノ經營ニ依ルヨリ

外ニ、新領土ト言ッチャイケヌガ、東亞ノ

共榮圈ノ經營ニ依ルヨリ外ニ仕方ガナイ、

私ノ承リタイコトハソコナンデアアル、假

令……是ハ少シ皆樣ニ御迷惑カ知レスガ、

大事ナコトデアリマスカラ少シ具體的ニ伺

ヒタイノデスガ、滿洲ト云フモノハソレデ

ヤ將來財政上ノ見込ハドウ立ツノカ、何カ

私ノ考ヘデヤ、トン「ニ行ケバ上出來ダ

ト思フ、支那ト云フモノハドウ云フモノカ

ヤナイカト思フ、ソレハ何モ棄テロト云フ意味デヤナイ、財政上ダケノ話デアル、ソレカラ南洋ノ方ニ至リマスと云フト、是ハコツチガ「プラス」ニナルヤリ方ニ依ッテハサウ云フ漢トシタ考ガシマスガ、サウ云フヤウナ點ハ如何デゴザイマセウカ、今經營緒ニ就イタト云フ御話デスカラ、緒ニ就イタモノニコナコトヲ同フノハ甚ダ無理カモ知レマセスガ、成ルベク一ツ具體的ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(賀屋興宣君) 大體財政ト致シマシテハ斯ウ云フ考ヘ方ガ出來ルト思ヒマス、只今日本ハ大キナ戰爭ヲヤッテ居リマシテ、此ノ戰爭ニハ御承知ノ如ク非常ナル兵器、彈藥、軍需品ガ要リマス、其ノ軍需品ハ少クトモ資源カラ言ヘバ、日本内地ノ資源ダケデハ是ハ間ニ合ハナイデ大陸カラ、滿洲支那カラ、南方カラノ總テノ資源ニ依ッテ戰爭ヲスル、製造ハ大部分日本デヤルニ致シマシテモ、原料ハ向フノ原料ヲ使ハナケレバナラス、斯ウ云フ狀況デアリマス、ソレハ一面カラ言ヘバ日本ガ自分ノ都合デテ外ノ物ヲ使フヤウデアリマスガ、是ハサウデヤナイト思フ、今ノ戰爭ハ日本ノ戰爭デアリマスガ、是ハ矢張り滿洲國、支那及ビ南方ト云フモノヲ完全ニ敵カラ解放ヲスル、詰リ東亞全體ノ爲ノ戰爭デアリマス、唯其ノ戰爭ヲ碎イテ言ヘバ、日本ガ引受デヤッテ居ルト云フダケデアリマス、ソレデ物資ナリ或ハ其ノ生産ニ要スル勞力ナリヲ共榮國ノ住民ガ、自分ノ生活ダケノ生産デナクテ、日本ノ戰爭ニ要ル物ノ生産ニ從事スル、是ハ當然デアラウト思ヒマス、サウ云フ物ガ併シ非常ナ分量ニナリマスカラ、結局共榮國ノ各地ニ對シマシテ、日本

ト云フモノハ所謂支拂超過、非常ナ支拂超過ニナリマス、日本カラソレダケノ物資ヲ内地デ製造シマシテ、是ハ供給スルト云フコトハ是ハ迎モ戰時中及ビ戰後ノ建設時期ニ於テハソレダケノ餘裕ハナイ譯デアリマス、ソコデ先ヅ物資ノ交流ノ計畫ヲ樹テマシテ、東亞全體ノ爲ニスル日本ノ戰爭ニ要スル物資ヲ何處カラドウ持ッテ來ル、又日本モ出來ルダケハ日常生活品ヲ造ッテ現地ニ送ルト云フ計畫ヲ樹テル、是ガ共榮國ノ貿易上ノ計畫ノ第一ニナラウト思ヒマス、次ニハソコデ共榮國ノ金融問題ガ起ッテ參リマス、其ノ支拂決濟ヲドウスルカ、ソレハ前ニモ申上ゲマシタヤウニ、完全ニ英米流ノ行キ方ヲ脱却シマシテ、日本ノ圓ヲ中心トシテ決濟ヲスル、其ノ結果ハ皆日本ニ對シテ各國ハ債權ヲ持ツヤウニナリマス、其ノ債權ト云フモノハ結局日本ガ戰爭ノ爲ニ金ヲ使ッタ其ノ金デアリマス、ソコデ次ニ起ルノハ物資交易、金融、次ニハ財政上ノ協力ト云フモノガドウシテモ起ラナケレバナラス、ソレデ其ノ第一段階トシマシテ、本年度ノ豫算デモ三十數億圓ノ現地調辦資金、ソレハ國內ノ公債ニ依ラズシテ現地カラノ借入金デ行クト云フ方策ヲ樹テマシタ、ソレヲ率直ニ言フト財政ノ協力ノ第一階段デアリマス、第二ハ各現地ガ能力ガ進ミタマシタナラバ日本ニ貸スンデハナイ、戰費其ノモノノ一部ヲ終局的ニ負擔シテモ宜シイ、負擔スルト云フ所迄行カナケレバ本當デヤナイ、唯ソコヘ參リマスノニ、其ノ觀念ハ日本ガ強イモノダカラ向フノ金ヲ取ルンダト云フ搾取流ノ觀念デハナイノデアリマシテ、大東亞共榮國ノ解放建設ト云フ、共榮國全地域ノ共同ノ目的ヲヤル、ソレヲ日本ガ引受ケテヤルカラ

シテ、其ノ引受ケルノニオ金デカラ協セル、斯ウ云フ共同ノ目的ノ達成ノ一責任ヲ果スト云フ、基本ノ德義的觀念ガ明白ニナラナケレバナラス、サウナリマス、是ハ何ノ標準デヤルカト云ヘバ、矢張り私ハ國內ノ租稅等ト似タ觀念デ、幾ラ向フガ恩惠ヲ受ケルカラ幾ラ出スト云フノデナイノデ、オ互ニ共榮國全體ノ爲ニ貢獻シ得ル能力ヲ寧ロ標準ニシテ、所謂應能負擔デ行ク、ソレガ所謂搾取ナント云フコトト大變違フ所デアリマス、力ノ多イ所ハ餘計負擔シ、力ノ少イモノハ日本トカ、外ノ力ノ有ル國カラ援助ヲ受ケテモ宜イ、斯ウ云フ觀念ニナラナケレバナラスト思フ、サウ云フヤウナ立場デアリマシテ、何處ガドレダケ將來負擔ヲシ得ルカト云フヤウナコトニナリマス、是ハマダドウモ今デハ見込ガ立たスト申上ゲルヨリ外ナイト思ヒマス、支那ニ付キマシテモ汪精衛政權ト云フモノガ段々強化サレテハ參リマスガ、率直ニ申シマシテマダ年數モ淺イコトデアリマスルシ、總テガチヤント整ウテ立派ニ行ッテ居ルト云フ程ニ參リマセス、殊ニ作戰地域デ日本軍ノ作戰ト云フコトモアリマスカラ、是ハ何モ向フガ日本ノ作戰ライヤガル譯デアリマセスガ、行政的ニハ是ハ政權トシテモナカク、骨ノ折レル點モアリマセウト思ヒマス、滿洲ノ方ハ相當施設ガ進シデ參リマシテ、現ニ大分滿洲國軍モ出來テ居リマス、或ハ色々ノ防禦工事等ニモ相當國費ヲ使ヒ得ル段階ニハ行ッテ居ルヤウニ考ヘテ居リマス、南方ニ至リマシテハ、一應ノ見込ハ御話ニナリマサウニ、資源ノ多イ所デアリマスカラ、負擔力ハ相當ニアルト思ヒマス、アルト思ヒマスルガ、今申上ゲマシタヤウニ今後軍政

ガ進ミ、ソレガ軍政時代カラ普通ノ民政時代ニナル、中デ獨立スルモノハ獨立シ、或ハ日本ノ領地ニナリマシテ統治サレル場合ニハ其ノ形態ガ決ル、ソコ迄參リマセスト將來ノ負擔力ハ分リマセスガ、結局經濟力ガ多イ所ガ相當ナ負擔ヲスル外ナイト云フ狀態デアリマス、「ドイツ」ナドハ占領地カラ貢納ヲ取ッテ居リマスガ、日本トシテハ適正ナ協力ヲ求メルモノハ求メル、併シ所謂協力ヲ求メルノガ急デアツテ、其ノ民心ノ把握及ビ民度ニ應ジテノ適當ナ行キ方ヲ願慮セズ唯進ムト云フコトハ、矢張り日本本來ノ精神カラ不適當デアリマスカラ、其ノ邊ヲ十分ニ願慮シナガラ進ミタイト思ッテ居リマス、未ダ地域別ニドウ云フ見込ヲ立テテ行クカト云フ段階ニハ達シテ居ラス次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 私ハ一々同フノモナシデス、未ダ御見込モ立ッテ居ラスト云フコトデスカラ止シマスガ、唯一點伺ヒタイノハ北支デス、北支ハ……速記ヲ止メテ戴キマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記中止

(速記中止)

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ始メテ

○子爵大河内輝耕君 北支ノ經濟狀態カラ見マシテ、將來ノ日本ノ財政上ニ及ス影響ハドウデアリマセウカ、若シ御分リナラバ具體的ニ御説明願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(賀屋興宣君) 北支ハ私ハ、非常ニ有望ナ土地ダト思ヒマス、現在ハ有望以上ニ、北支ト云フモノガナケレバ東亞ノ共榮國ノ力アル成立ハ出來ナイト思ッテ居リマス、ト申シマスノハ、何レノ國デモ世界デ相當ノ強力ナ國ハ、石炭デ申シマスル

ト億、トシノ單位ノ生産能力ヲ持チ、ソレダケ
ノモノヲ又消化スルダケノ工業力、運輸力ヲ
持テ居リマス、是ハ「ドイツ」然リ、「ソヴィエ
ト」然リ、「イギリス」然リ、北米合衆國ノ
如キハ恐ラク此ノ戰前デモ四億「トシ」位ノ
生産量ヲ持ッテ居ッテ、東亞ノ共榮圈内デソ
レダケノコトガ出來得ル所ハ「ツモアリマ
セス」、是ハ北支ノミデアリマス、少ク共石
炭ト云フモノハ近代ノ經濟及ビ國防經濟ニ
缺クベカラザルモノデアッテ、此ノ東亞ノ共
榮圈ト云フモノガ世界ノ「ブロック」ノ中デ、
其ノ點デ一流ノ「ブロック」ニナリ得ルニハ、
北支ノ石炭ヲ外シテハ成リ立たナイ、外ニ
モ石炭ハ少クアリマスガ、是ハ數量ノ二問
題ニナリマセス、是ハドシナニ少ク見積ッ
テモ滿洲、日本ノ五六倍、多ク見積レバ十
倍デアリマス、滿洲ハ石炭ガ出ルト思ヒマ
スガ、實際分ッテ居ルノハ日本ト同ジ位
ノモノデアリマス、此ノ北支ノ石炭ヲ度外
視シテ一「流」ノ國防國家、國防經濟國家ハ
出來マセス、北支アル故ニ是ハ出來ル見込
ガ立ツノデアリマス、又其ノ石炭ノ種類ハ
日本ニ極ク少量シカタク、滿洲ニモ比較的
多クナイ強粘結炭ヲ多量ニ藏シテ居リマス、
製鐵ノ方法ガ將來進メバドウカ知リマセス
ガ、現在デハ強粘結炭ナクシテ製鐵ハ出來マ
セス、現在日本ノ製鐵ト云フモノハ北支ノ
開鑛炭ニ依存シテ居リマス、開鑛炭、其ノ
外中興、井陘ナドト云フ大體元カラ開發サ
レテ居ッテ炭ニ依ッテ、初メテ日本ノ製鐵
ハ出來テ居リマス、是ガナカッタ日本ノ
製鐵ハ困ルノデス、ソレガ尙蒙疆及ビ山西
ノ奥地ニ非常ニアリマス、其ノ外良質ノ
無煙炭ガ非常ニ多クアリマス、ソレカラ「ガ
ス」發生爐用炭ガ又炭種ノ中デ必要ナモノ

デアリマスガ、北支ノ炭ハソレニモ適スル
ノガ相當ニアリマス、普通ノ焚キ料ニナリ
マス、瀝青炭ガ澤山アルノハ勿論デアリ
マス、其ノ「カロリ」ハ皆良イノデアリマス、
質的ニ、量的ニ、北支ノ石炭アッテ初メテ
東亞ノ共榮圈ガ成立ツ状態デアリマス、是
ガ第一デアリマス、ソレカラ第二ニハ鹽デ
アルト思ヒマスガ、此ノ鹽ハ暑イ所ダカラ
出來ルト云フヨリモ、寧ロ乾燥シタ天日ノ
強イ所ニ出來ル、是ハ中支アタリデモ相當
出來マスガ、結局南支ヨリモ中支ヨリモ、
現在ニ於テハ北支ガ最も多ク產出シテ居
マス、ソレモ「元カラ」知ラレテ居ル山東鹽、
青島鹽ヨリハ長蘆鹽即チ河北ノ塘沽、アレ
ヲ中心トシタ地方ノ鹽デアリマシテ、天然
狀況ガ極メテ良イ所デアリマス、現在デモ
寧ロ輸送力以上ニ生産力ガアッテ、生産ノ方
ヲ寧ロ足踏ミサセル位ノコトデアラウト思
ヒマス、鹽ト石炭ハアノ北支ガ寶庫デアリ
マス、其ノ他、何ト申シマシテモ埋藏量カ
ラ言ヘバ、今分ッテ居ル鐵礦石デハ海南島ニ
次イデハ矢張り北支ノ龍烟鐵礦デアリマス、
是ハ中支ヤ「マライ」ナドト較ベテ埋藏量ガ斷
然多イノデアリマス、海南島程良質デアリ
マセスガ、富鐵ノ中デアリ、埋藏量ガ多イ
モノヲ持ッテ居リマス、サウ云フヤウナ譯デ
アリマシテ、其ノ外尙北支ノ一番重要ナ問
題ハ黃河ノ發電デアリマス、今ノ無煙炭ガ
殊ニ山西アタリハ無盡藏デアリマスカラ、
此處ニ於テ結局ハ化學工業ヲ興ス、此ノ化
學工業ガ興リマシテ、殊ニ肥料工業ガ興レ
バ、北支ノ食糧ノ増產ト云フモノハ、一方
水ノ方ガウマク行ケバ是非非常ナモノデア
リマス、北支ノ農業程古ク幼稚ナモノハナ
イソデアリマシテ、結局政治ガ行キ届イテ

居リマセスカラ、農業ノ發達ノ要件デア
ル灌漑デアルトカ、排水デアルトカ、品種ノ
改良デアルトカ、害蟲ノ驅除デアルトカ云
フヤウナ、政府ノ指導ガナケレバ伸ビナイ
モノガ全部伸ビテ居ナイ、古イダケデチッ
ト個人的經驗以外ニ伸ビテ居リマセスカ
ラ、是ハ治水ノ方ハ相當困難ガアルト思
ヒマスガ、一方肥料ガ増シマシタケデモ相
當ノ増產ガ出來マス、此處デ最も大切ナ
ハ棉花デアリマス、ドウシテモ北支ヲ中心
トシ、北支ノ南部ト中支ノ北部デ米棉、印
棉ニ代ル棉ノ供給源ニナル外ナイト思ヒマ
ス、色々申上デレバ限リガアリマセスガ、
サウ云フ意味デアレバ負擔デハナイ、將來
非常ナ大切ナ所デアリマス、ソレニハ率直
ニ申シマシテ、何モ彼モ私ハ條件ガ揃ッテ
居ルト思ヒマス、一ツ困難ナハ水デアリマ
ス、水量ガ少イ、ソレカラ現在デハ其ノ少
イ水量ガ一時ニ洪水トシテ流レ去ッテ、尙年中
萬遍ナク灌漑ノ露ヒニナリニクイ、其ノ點
ガ一番研究ヲ要シマスガ、其ノ點ニ尙研究
ヲ進メテ參リマシテ、ヤリ得ル見込ガ立テ
バ、是ハ非常ナ所トナルト考ヘテ居リマス、
サウナリマスト無論課稅物件モ殖エ、擔稅
力モ殖エ、是ハ將來非常ナ發展スル、財政
上ノ余裕物デナクテ、寧ロアソコニ依ッテ非
常ナ色々ナモノガ解決サレル元ニナル見込
ガアルト存ジテ居リマス

只今記憶シテ居リマセスガ、無論一人當リ
ノ消費量ノ如キモノハ日本ヨリ遙カニ少イ
ノデアリマスルガ、是ハドウシテモ年月ノ進
ムニ連レ、生活程度ノ進ムニ連レ、非常ニ
一人當リ消費量ノ増加ガアル、非常ニ又人
數ガ多イノデアリマス、ソレカラ土地ハ煙
草ノ耕作ニ適サナイカト云フト、十分適ス
ルノデアリマス、日本ノ耕作技術ヲ既ニ輸
入シテ居ル所ガ山東アタリニハ相當アルノ
デアリマスガ、尙輸入シ得ル餘地ガアルノ
デアリマシテ、結局ハアレハ消費工業トシ、
又殊ニ煙草ト云フモノハ財政收入ノ良イ財
源ニナリマスカラ、其ノ觀點カラ非常ナ將
來性ガアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス
○子爵大河内輝耕君 煙草ニ付テハ十分ノ
御考慮ヲ願ヒタイト存ジマス、速記ヲ止メ
テ戴キマス
○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ止メテ
(速記中止)
○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ始メテ
○子爵大河内輝耕君 敵產カラ出マス收入
ハドノ位デスカ、是ハ經濟的ノ意味デ伺フ
ノデスガ、南方ニモ支那ニモアル
○國務大臣(賀屋興宣君) 特殊財產特別會
計ニ約五億バカリノ歳入ヲ計上致シテ居リ
マスガ、是ハ一年間トシテ計上致シマシタ
ノデ、今後下ノ位ニナリマスカト云フコト
ハ、マダハッキリ分リマセスシ、益、仕事ガ進
ミマスニ從ッテ増加スル譯デアリマスカラ、
經營的ノ收入ハドウナルカト云フコトハマ
ダハッキリ申上デラレマセス、尙敵產ハ今後
之ヲ國有ニスベキモノハ國有トシ、民有ニ
スベキモノハ適當ニ拂下ゲル、場合ニ依リ
マシテ出資スルトカ、其ノ企業ノ性質等ニ
應ジマシテ、適宜決メル譯デアリマス、之

ヲ賣拂ツ場合ニドノ位ニナルカ、是モマダ計算ハ出來テ居ナイノデアリマス、相當ナ金額ニ上ラウトハ大體想像サレテ居リマスガ、何様件數モ多ク、方々ニ散在シテ居リマスノデ、マダ數字ハ申上ゲル段ニ至ラテ居リマセヌ

○子爵大河内輝耕君 次ニ南方ナリ或ハ東亞共榮圈カラ取ツテ居ル歳入ノ狀態ヲ伺ヒタイ、借入金デ取ツテ居ルノモアリマセウシ、稅デ從來取ツタノヲ又取ツテ日本ノ收入ニシテ居ルノモアリマセウシ、成ルベクナラ計數的ニ具體的ニ伺ヘレバ宜イノデスガ、ソレモ何デセウカラ、御差支ナイ限りニ伺ヒタイと思ヒマス

○國務大臣(賀屋興宣君) 南方デ稅ヲ取ツテ居リマスガ、南方デハ所謂軍政會計ヲヤツテ居リマス、軍政會計ト云フノハ法律上ノ性質カラ言ヘバ日本ノ財政デハナイノデアリマスガ、現地ノ一ツノ臨時ノ郷土ノ會計ノヤウナモノデアリマス、何ト申シマスガ、支那ニ於ケル民團ノ會計トカ何ト云フヤウナモノニ似テ居ルト思ヒマスガ、前ノ日獨戰争ノ時ニハ青島ニ軍政會計ガアッタノデアリマスガ、ソレト似タ性質ノモノデアリマス、ソレニ入ッテ居リマスカラ、國家收入トシテノ租稅ハナイ譯デアリマス、サウ云フ會計デ以テ地方ノ衛生トカ、教育トカ、取締トカ云フヤウナ民政ヲヤツテ居リマス、サウ云フコトヲヤラスノヲ所謂陸海軍ノ軍政ガ監督、指導シテヤラセテ居ル、大體斯ウ云フヤウナ仕組ニナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 此ノ收入ハ種類ハドシナモノデ、金額ハドシナモノデアリマセウカ

○國務大臣(賀屋興宣君) 只今分ッテ居リマ

セスガ、是ハ陸海軍ノ所管デゴザイマスカラ其ノ方ニ話シマシテ、差支ナイ範圍デ御示シスルコトガ出來レバ申上ゲルコトニ致シマス

○子爵大河内輝耕君 尙北支ト南支カラ取ツテ居ル金ハドシナモノデアリマセウカ

○國務大臣(賀屋興宣君) 是ハ詰リ今度ノ汪精衛政權ノ財政狀態ナンデアリマスカ

○子爵大河内輝耕君 ハイ

○國務大臣(賀屋興宣君) 是モ調ベマシテ申上ゲマス

○子爵大河内輝耕君 北支モ矢張り北支ノ政權デ取ツテ居ルノデアリマスカ

○國務大臣(賀屋興宣君) 左様デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 是モ併セテ御願ヒ致シマス

○國務大臣(賀屋興宣君) 承知シマシタ

○子爵大河内輝耕君 ソレニ關スル質問ハ是デ止メマス、マダゴザイマスルガ、外ノ方モアラウト思ヒマスカラ、私ノ質問ハ是デ一時止メマス、ドナタモゴザイマセヌカラ少シ外ノ問題デスガ、續ケサシテ戴キマス、私ハ是カラ各論ヘ少シ入リマス、宜シウゴザイマセウカ、各論ハ後ニナリマスカ

○委員長(伯爵酒井忠正君) 外ニ總論的ノ御質問ガゴザイマシタラ此ノ際願ヒマス

○安宅彌吉君 大藏大臣ニ伺ヒタイノハ此ノ石炭トカ、鐵トカ、各種補助金デアリマス、大體ドノ位ノ金高ニ上ッテ居ルカト云フ問題アリマス、補助金ト云フモノハ、補助シタ方ガ或ハ石炭ニシテモ、鐵ニシテモ、一般物價ヲ引上ゲナイデ済ムト云フコトデ、補助金ヲ出シテ居ラレト思フノデアリマスガ、補助金ヲ受ケテ居ル方カラ見マスト云フト、當リ前

ノ公正ノ値段デ賣ツタ方ガモノガ總テ簡便ニ行ク、政府ノ世話ニナラナクテモ行ク、若シ補助金ヲ受ケルト云フコトニナリ、イザ補助金ヲ出シテ戴クト云フコトニナルト、ソコニ計算上非常ニ面倒ガ起ルノデ困ッテ居ル場合モアルヤウデアリマス、又今後稅收入デモ、國家ノ收入ハ段々殖エル一方デアリマセウガ、多年一律殖エナイト云フコトガ出來タ時分ニ、補助金ト云フモノハ相當ニ財政上苦シイ問題ニナリハシナイカ、ソレデ假ニ石炭トカ鐵ト云フモノデ、軍需工業ニ大部分使ハレルトスレバ、其ノ部分ハ國民生活ニ關係ナクテ公正價格ヲ上ゲナクテモ行クノデヤナイカ、寧ロ或程度ノ補助金ト云フモノト適正物價ト申シマスカ、公正物價ト申シマセウカ、ソレヲ見合デモウ少シク補助金ヲ減ラシテモ適正價格ヲ上ゲタ方ガ宜イノデヤナイカ、斯ウ思フノデアリマスガ、多年一律補助金ヲ出スノハ政府ノ方デ必ズ苦シクナルト云フト甚ダ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、多少ノオ荷物ニナリハシナイカト思フノデ、今後ドウ云フ御方針デアラッシヤイマスカ

○國務大臣(賀屋興宣君) 大體軍需品トナッテ買上ゲルモノニ、補助金トシテ出シテモ價格ヲ上ゲテモ同ジ譯デアリマス、補助金デ一億出スカ、一億臨時軍事實費ヲ殖シテ買フカ、同ジヤウナ理窟ニナル譯デアリマス、財政負擔トシテハ軍需物資等ニ付テハ餘リ變リマセヌ、結局變リマセヌ、實際ノ問題トシテハ大體斯ウ云フコトガアリマス、一番困難ノ感ズルノハ戰時ノ施策デ物價問題デアリマス、戰時ニハ増産ト云フ風ニ行ク方面ト、或ハ物價トカ、金利、今デハ英米ト斷交シマシタノデ爲替相場ハアリマセヌ

ガ、爲替相場、斯ウ云フヤウナ經濟上重要ナモノヲ安定スル、經濟秩序ヲ維持スルト云フコトガ非常ニ大事ナノデアリマス、處ガ物價ガ一番ムヅカシイモノデアリマスカラ、支那事變カラ始ッテ來テ、金利ハ、是ハ政府ノ思フ通り一步モ意ニ反シナイヤウニズツト統制シテヤツテ參リマシタ、爲替モサウデアリマス、一「シルリング」二「ペンス」ガ善イ惡イハ別トシマシテ、之ヲヤラウト思ヘバ其ノ通りヤリ得タ、物價ダケハナカナカムヅカシイノデゴザイマシテ、思フヤウニ行カナイ、戰時ニ一番大事ナノハ物價、是ハ騰ルゾ、何所迄騰ルカ知ラス、此ノ感じノ起ルコトガ一番惡イノデアリマス、是ガ惡性「インフレ」ノ一ツノ因デアリマス、今デハモウ統制經濟ダカラソナコトハナイト謂ハレルガ、私ハサウハ思ハナイ、統制經濟ト云フモノガ思フヤウニキチント行クナラ苦勞ハ一ツモナイノデアリマスガ、是ハナカノ「思フヤウニ隅々迄行カナイ、ソレデドウシテモ物價ニ付テ騰ルンダト云フ觀念ガ強クナッテ來ル、ソレハ多少ハ皆騰ルト思ヒマス」ケレドモ、ドンノ騰ルンダト云フ觀念ガ強クナッテ來ルノハ一番大變デアアル、率直ニ申シマス、併シ物價騰貴ガ戰時ノ經濟秩序ヲ破壞スルノデナケレバ、少シ上ゲタツテ宜イデヤナイカト言ハレルケレドモ、是ハ私ハ考ヘ物ダ、何モ彼モ騰ルンダト云フ感ジガ一度起ツタラ是ハ由々シキ大事デアアル、ソレデ何億ト云フ補助金ヲ出シマスコトハ、財政當局トシテハ是好マナイ、好マナイケレドモ、大局カラ見テ、金ノ出シ惜シミヲスル所デヤナイト私ハ考ヘテ、一番サウ云フコトハ嫌ヒサウナ私ガ、決シテ金ヲ出ス時ニ惡イ顔ヲシナイ、

ソコガ非常ニ必要ナ所デアリマス、物價政策ガ、兎モ角英米カラ物ヲ買フ、絹ヲ送り、生絲ヲ送ツテ、サウシテ金ヲ取ツテ戦争資材ヲ買フト云フヤウニ、ドウシテモ重要物資ハ物價水準ヲ國際「レベル」ニ持ツテ行カケレバナラヌガ、今ハソレガ斷交シタ以上「レベル」ハドウデモ宜イ、國內自給ダカラ思フヤウニ出來ルト云フ議論ガアル、理論ハ其ノ通りデスガ、物價ハ安定スレバ宜イカラ、今ヨリ十割上ダタ倍ノ所デモ安定スレバ本當ハ宜イ、其處ノ過程ニ於ケル重要物資ヲ安定スレバ宜イ、物價水準ハ國內ノ生産費決メレバ宜イデヤナイカト云フガ、抽象論ノ學理ハ御尤モデス、處ガソナコトガ實際出來ルカト云フト、ヤッタラ非常ニ不安ヲ起シマス、ソレハ物價統制ガ一番ムツカシイ、闇ガ起ルト非常ニ非難ガアリマスガ、恐ラク何處デモ闇ノナイ所ハナイト思フ、唯多イ少イノ問題デ、ソレヲ濫リニ理論ニ走ツテ、モウ共榮國內ノ獨自ノ物價水準ヲ今日立デテ、現實ニソレヲ行フダケノ經濟統制力ガ率直ニ言フトナイ、今日ノ經濟統制力ハ其處迄行ツテ居ナイ、ドウシテモ重要物資ニ付テハ騰ラナイト云フコトガ、是ガ善カレ惡シカレ、國民ノ頭ニ物價ハ相當騰ルケレドモ、所謂戰時ニ惡性「インフレ」デドンノ騰ルト云フ感ジト疑ヲ起サセナイ所ニ置クト云フコトガ、政治ノ要點デアルト思フノデアリマス、其ノ觀點カラ行クト、補助金政策ハ貫ツテモ生溫イモノデ、色々ノ點ニ缺點ガアリ、我々モ御同感ノ所ガ澤山アリマスガ、是ハ今アレバ拔イテ物ヲ上ゲルト云フ、今補助金政策ノ弊害ガアルガ、之ヲドンノ拔イテ鐵モ、石炭モ、米モ騰ツタト云フ、是ガ現實ニ起ツタ時ニドウ云フ現象ガ

起ルカ、是ハ外ノ「サイエンス」ト云フカ「ケミストリー」ノヤウニ實驗出來ルナラバヤリタイガ、經濟狀態ハ實驗出來ナイカラ容易ニ變ヘラレルモノデハナイト思フ、部分的ニハ工夫ガアリマセウ、鐵、石炭、米、肥料ト云フヤウナ比較的全面的ニ使ハレルモノニ付テハ考慮ノ餘地ガアルト思ヒマス、補助金政策ハ同ジ金ヲ貫ツテモ生溫イ、有難イ感じガシナイ、有難イト云フノハ生産ヲ刺戟スル點ニ、何ダカ鈍イモノヲ排除シタイト思フガ、是ハ殊ニ狭イ意味デ財政ヲ見レバ厭ナモノデアリマスケレドモ、マダ私ハ大局ガ容易ニソレヲ抜ク所ニ行カヌノダト思フ、斯ウ云フ私ハ觀察ヲ持ツテ居リマス、尙補助金ニ付テ一々計算ヲシテ居ルカト云フ御話デアリマスガ、サウ云フ面モアルガ、石炭ナシカナルト山カラ石炭會社ガ買入レルノハ補助金デハナイ、其ノ山「コスト」ヲ見テ買入レテ、ソレヲ今ノ販賣價格デハ會社ハ購入總額ガ多クテ、販賣ガ少イカラ其ノ際ヤルノデ、ソレ等ニ付テハ實ハ氣ヲ付ケテヤレバ何モ面倒ハナイ、サウシテ行クモノモアリマセウガ、「プール」制ヲ採リ得ルヤウナ補助金ハ、御話ノヤウナ缺點ナクシテ行キ得ル譯デアリマス、私ノ所管デアリマセウガ、ヤリ方ニ缺點ガアレバドンノ改良シテ行キタイト思ヒマス

○安宅彌吉君 其ノ補助金ノ大凡ノ額ハドノ位デスカ

○國務大臣(賀屋興宣君) 相當ノ額デアリマスガ、後程具體的ニ……

○安宅彌吉君 財政上非常ナ荷物ニナツテ、今ノヤウナコトガアリハシマセスカ

○國務大臣(賀屋興宣君) ソレハ荷物デス

ガ、擔イデ行ク外ハナイ

○安宅彌吉君 臨時利得稅ガ、三割五分ガ五割五分ニナツタ爲ニ幾ラ收入ガ違ヒマスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 四千數百萬圓ノ增收ヲ見込シテ居リマス

○安宅彌吉君 昨年決算ノ時分ニ決算書類ニ厘位ガアルノデアリマス、其ノ問題ヲ御考慮ヲ願ツテ居タ譯デス、決算書類ダケハ厘位ガアル、厘位ガアル爲ニ、非常ニ澤山ノ計算ノ中ニ稀ニ厘位ガアル爲ニ、零ヲ一ツ餘計加ヘナクテナラヌ、是ハ御考慮ニナツタ方ガ宜イノデハナイカ、零ヲ一ツ書クダケデモ非常ナ手數ダハナイカト云フコトヲ申上ゲタ、而モ民間ノ銀行、殊ニ大銀行ノ、最近チヨット私考課狀ヲ見タノニ、厘位ノアルノガ三ツカアリマシタ、而モ或貯蓄銀行デアリマシタカ、諸預金ニ厘位ガアル、私ハ不思議ニ思ツタ、一體厘位ト云フノハ何處ニアルノカト前ニ質問シタ時ニ、厘位ト云フモノハ多分日本銀行ニアルノデセウト云フ御返事デ、私ハモウソレ以上、質問シマセヌデシタガ、正確ヲ期スル爲ニ厘位ガアル、商工省ナドハ爲替ニ厘位ガアル、處ガ諸外國デ商賣シテ居タ人ハ、厘位デ賣ツタリ買ツタリハ殆ドシナイ、昔カラ厘位デハ受取ラス、民間ノ方ハ厘位ヲ廢シテモ政府ダケハ御殘シニナツタ、サウスルト民間ノ中ニ之ニ倣フモノガ出來テ來テ居ル、ソレデ私ハ最近ニ稅ノ問題デアリマスガ、分類所得稅ヲ政府ガ御取リニナル、假ニ株券ニ對シテ御取リニナル、新舊兩方ノ株券ガアル、サウスルト舊株券ガ何株、新株券ヲ何株持ツテ居ルト、ソレヲ總テ厘位迄出シテ、新株モ舊株迄モ厘位ヲ出シテ差

引勘定シテ、兩方合計シタ殘リデ厘位ノ切捨ト繰上トガアル、是ハ日本全國ニ互ツテ非常ニ澤山ノ株券ガアリ、此ノ株券ノ所有者ガアル、其ノ厘位ヲ一々計算シテ、繰上トカ切捨トカ、兩方寄セテ、新舊兩株ヲ寄セテ計算シタ上ニ切捨トカ繰上トカ、色々マチノ計算ヲヤツテ居リマス、是ハ何デモナイヤウナコトダケレドモ、全國ニ互ツテノ株主ノ計算ヲスルニハ非常ニ手數ダハナイカ、政府ハ一體ドウ云フ風ニナサルノカ、税金ノ勘定ヲシテ、厘位以下ハ切捨ノ所ト繰上ノ所トアル、サウスルト切捨テシマツタ所カラ勘定スルト、政府ノ方デハ切捨テラレタノハドウナサルノカ、厘位切捨ノ時ニハ、政府ハ税金ヲ取ル場合ニ切捨ノ方ニ廻ツタ幾ラノ損ニナルカ、ドウセ僅カノモノデゴザイマセウ、ソレデ決算書類ニ於テ、第一ニ厘位ト云フモノヲ省イテ戴イタラ帳簿上非常ニ助カテ、民間ニ之ニ倣フモノガナクナル、モウ一ツハ配當所得ニ於テ稅ノ勘定スル、分類所得稅ヲ勘定スル時ニ厘位繰上ト切捨トアル、是デハ全國民ノ株主ノ間ニ非常ニ手數ガ掛ル、之ヲ政府ハ何トカ御考慮ヲ願ツテ、總テ厘位ハ切捨テシマフノダト云フヤウナ御方針ヲ御發表ニナツタラ、財界ノ小株主ト云フモノハ非常ニ助カルノデハナイカト私ハ思フ、此ノ點ニ付テノ御考ハ如何デセウカ

○國務大臣(賀屋興宣君) 甚ダ恐縮デスガ、決算ノ問題ニ付テ、アレバドウ處置スルカト云フコトヲ、主計局デ案ヲ立テマシテ、私共相談ヲシマシテ、色々研究シテ斯ウスルノダト云フヤウナコトニナツテ居リマスガ、チヨット私ハ失念シテ居リマスカ

ラ、後主計局長カラ申上ガサセマス、税ノ方ハ政府委員カラ……

○政府委員(松隈秀雄君) 只今御述ニナリマシタ株式ノ配當ニ對シマスル分類所得稅ノ徵收ノ場合ニ於キマスル計算ガ、非常ニ面倒デアルト云フコトデアリマスルガ、大體會社デ新株、舊株、一株當リニ付テ稅引キノ手取金額ガ何程デアルカト云フノヲ出シテ、ソレニ株數ヲ乘ジテ徵收スルヤウニ、一度計算ヲ致シマスレバソレニ依ッテ後株主ガ株數ニ掛ケテ、手取金額ヲ記入致シマシテ、受取ル、斯ウ云フコトデアリマスルカラ、其ノ手數ハ大シタ手數デハナイト思フノデアリマスルガ、尙御意見ノ點ニ付キマシテハ、今後ノ問題トシテ研究致シタイト思ヒマス

○安宅彌吉君 主稅局長ニ申上ゲテ置キタイノデスガ、株主ノ手數ガ非常ナンデアリマス、豫メ稅引キノ配當ノ數字ガ出テ來ル、ソレデ勘定スレバ割合ニ早イト仰シヤルケレドモ、是ハ新株ト舊株トヲ寄セナケレバナラス、ソレカラ愈、是ガ綜合所得ヲ出ス時ニハ、別ニ出シテ置カケレバナラス、分類所得稅ヲ引カナイモノト引イタモノト別々ニ出サナケレバナラス、ドウシテモ分類所得稅ト云フモノヲ勘定シナケレバナラス、縱シ會社ノ配當領收書ニ分類所得稅ヲ引イタモノガ書イテアッデモ、株主ガ綜合所得ヲ届ケル上ニ、別々ニ届ヲ出サナケレバナラス、此ノ厘位ガアルノトナイノトハ非常ニ手數ガ掛ルト思ヒマスガ、アナタ方ノ方ハ專門家デオ早イカモ知レマセヌガ、一般株主ノ方カラ見レバ、厘位ヲ總テ切捨ト云フ御方針ニナッタ方ガ、大シタ御損ヂヤナクテ、計算ガ非常ニ早クナルヂヤナイカト

思ヒマス、ドウカ將來ノ爲ニ希望トシテ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ是ハ速記ヲ止メテ戴キタイノデスガ……

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記中止(速記中止)

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ始メテ

○中野敏雄君 昨日カラ此ノ公債ノ價值ノ問題等ニ付テ、色々大藏大臣カラ力強イ御話ヲ承ッテ、私共非常ニ意ヲ強ウ致シタ次第デアリマシテ、其ノ問題ニ付キマシテ通貨ノ貨幣價值ノ問題デアリマスガ、ドウモ此ノ金ノ値打ガ段々下ッテ來ル、日清戰爭時代ノ十圓ハ今ノ百圓ニモ當ル、金ノ値打ハ段々下ッテ來ル一方ダ、生命保險ノ下ハ入ッテモ、二十年滿期ノ千圓ノ保險ニ入ッテ、二十年先ニ千圓位貰ッテモ仕樣ガナイヂヤナイカ、ト云フヤウナ考ヘ方ガ相當ニアルヤウデアリマス、甚ダシイコトヲ言フ人ハ十錢ヤ二十錢ハモウ紙屑ダト云フヤウナコトヲ申シマス、此ノ考ヘ方ハ、私ハ戰爭經濟ヲ維持シテ行クト云フ上ニ於テ、非常ニ大キナ障礙ニナルコトダト考ヘルノデアリマス、私ハ貨幣ノ價值ノ問題ニ付テ素人デアリマスガ、實ハ逆ニ考ヘテ居ルノデアリマス、從來貨幣ノ價值ヲ秤量スルノニ、限ラレタ物價指數ノミデ計ルト云フコトハ大キナ間違ヂヤナイカ、ト言フノハソソナラオ前ニ金ヲ五錢ヤルカラ此ノ手紙ヲ北海道ノ空知郡ノ何某迄届ケルト云ッテ、オ前ハ一體此ノ五錢デ届ケルカ、併シ昔ナラバ如何ニ金ヲ積ンデモ飛脚ヲ飛ばシテモ届ケナケレバナラス、處ガ今ハタッタ五錢ノ切手サハ貼ルト云フト、北海道ノドウ云フ邊陲ナ所迄チヤント届クヂヤナイカ、又九州カラ江戸

迄昔ハ一箇月掛リ居ッテ、ソレモ非常ナ費用ヲ積ンデ行キ居ッテ譯デアアルガ、今日デハ僅ノ時間ト僅ノ費用デ以テ行ッタリ來タリスルコトガ出來ル、其ノ間ニ出來ル仕事ノ量ト云フモノハ、是ハ大シタモノヂヤナイカ、金ノ値打ト云フモノハ決シテ私ハ安クナッテハ居ラスト思フ、却テ非常ニ高クナリ居ル、ダカラ唯單ニ貨幣價值ヲ計ルトニ、限ラレタ物價指數ノミデ計ルトハ大キナ間違ダ、ドウシテモ文化ノ發達ト云ッタヤウナモノヲ其ノ中ニ含メテ考ヘナケレバナラスヂヤナイカ、ソレデ明治二七七八年當時ノ十圓ト云フノハ、明治二七八年當時ノ文化シカ買ヘナイノダ、今日ノ十圓ト云フノハ、ソレカラ何百倍ト進展シタ文化ガ買ヘルヂヤナイカ、ダカラ金ノ値打ト云フモノハ、決シテ限ラレタ其ノ日ノ物價ノミデハ計ッテハイカヌト云フコトヲ、私ハア言ッテ居ル譯デアリマスガ、ソレカラ又其ノ中ニ國力ト申シマスガ、十二月八日迄ハ「ゴム」モ錫モ油モ、圓デハ絶對ニ買ヘナカッタ、處ガ今日デハ「ゴム」モ錫モ油モ圓デナケレバ買ヘスヂヤナイカ、如何ニ「ボン」ヲ積ミ「ドル」ヲ積ンデモアレハ絶對ニ買ヘスヂヤナイカ、ダカラ此ノ圓ノ力ト云フモノハ是ハ偉大ナモノヂヤナイカ、ダカラ此ノ貨幣ノ價值ヲ秤量スルノニ、ドウシテモソコニサウ云ッタ何ト申シマスガ、言葉ハ當ラヌカモ知レマセヌガ、サウ云ッタ國力ト云フヤウナモノニ大イナル「ウエー」ト「ラ」置イテ考ヘナケレバナラスノヂヤナイカ、サウ云フ風ニ考ヘマスト云フト、唯單ニ通貨ヲ餘計ニ出シタカラ貨幣ノ價值ガ上タトカ下ッタトカ云フヤウナコトハ、是ハ前ノ時代ノ話デアッテ、結局結論カラ言フト

國力ノ進展シツ、アル國家ノ貨幣ハ高シ、然ラザル國家ノ貨幣ハ安シト云フコトガ結論トシテ言ヘルンヂヤナイカ、サウ致シマス云フト、此ノ金ト云フモノニ對スル信頼ノ念ト申シマスガ、サウ云ッタ金ニ對スル信頼ト云フモノハ、此ノ金ト云フモノガ國力其ノモノヲ是ハ表シテ居ルノダ、ダカラ之ヲ貯蓄ラシ、公債ヲ買ヒ、債券ヲ買フ、所謂貯蓄ラスルト云フコトハ國力ヲ貯蓄スルコトナンド、培養スルコトナンド、蓄積レバイカヌノヂヤナイカト云フコトヲ痛切ニ感ジルノデアリマスガ、殊ニ昨日カラ大藏大臣ガ、公債ヲ千億デモ二千億デモ出シタッテ少シモ日本ノ經濟、國力ト云フモノハビクトモセヌノダト云フ、其ノ力強イ御言葉ヲ拜シテ、非常ニ私共心丈夫ニ思ッタイデアリマスガ、財政演說ヲセラレマシタ時ニ、其ノ中ニ斯ウ云フ御言葉ガアッタヤウニ私ハ記憶シテ居リマス、公債ノ發行ハ何百億カニ極力之ヲ制限ラシテ、何百億カニ之ヲ止メテ置キタイト云フヤウナ御言葉ガアッタヤウニ聽イテ居リマスガ、私ハ其ノ御言葉ノ、極力之ヲ制限ラシタ、切詰メタト云フコトヲチョット伺ヒマス云フト、ソレ以上出スト云フト、國家ノ財政ヲ非常ニ危クスルト云フヤウナ感ジヌ、私ハ國民ニ與ヘタンヂヤナイカト云フコトヲ心配致シテ居ルノデアリマスガ、昨日カラノ御言葉ヲ聽イテ、ソレト千億デモ二千億デモ宜シイト云フ御言葉ヲ拜スルト云フト、マア私共非常ニ力強ク思ヒ、且又私ハ今度南方ノ赫々タル大戦果ヲ具サニ見テ歩イタノデアリマスガ、私ハ全ク是ハモウ千億デモ二千億デモ、何千億デモ公債ヲ出シテモ少シ

モ構ハヌ、斯ウ云フ認識ヲ得タノデアリマス、私ハ此ノ際思ヒ切ッテ一ツ公債政策ニ、或ハ南方開發、大東亞建設公債ト云フヤウナ銘デモ打ッテ、公債政策ニ一ツ轉換ヲセラレテモ宜イノデハナイカト云フ位ニ考ヘルノデアリマスガ、サウ云ツタ點ニ付テ御所見ヲ承リタイト思フノデアリマス

○國務大臣(賀屋興宣君)

率直ニ申シマスガ、公債政策ノ轉換ト云フ御話以外ハ全ク御説ノ通り同感ダと思フ、轉換スル必要ハナイ、是デヤツテ居ル、唯サッキモ大河内サンノ御質問ノ時ニ申シマシタガ、幾ラデモ出シテ大丈夫ダト云フコトハ、放漫ニ金ヲ使ッテ宜イト云フコトニ誤解サレルトソレハ全ク違フ、ソレハ一厘一毛デモ節約シナケレバナラス、私ハ國債ノ發行ヲ制限シダト云フコトハ、財政演説デ申シタ積リハアリマセヌ、必要ナモノハ出スガ、不必要ナ無駄ナ、効率ノ良クナイ金ハ絶対ニ使ハナイ、是ハ飽ク迄モ恪守シテ參ラナケレバナラスト思ヒマス、結局金ヲ無駄ニ使ヒマスコトハ物ヲ無駄ニ使ヒ、勢力ヲ無駄ニ使フコトナデスガ、今ハ有ラユルモノヲ少シデモ戦力ノ増強ニ集中シナケレバナラス、勢力、資材總テサウデアリマスカラ、私ハ金ノ使ヒ方モ効率良ク節約シテ使ハナケレバナラス、同ジコトヲスルノニ、ソレハ十億ノ公債デヤルヨリハ九億ノ金デヤル方ガ宜シイト思フ、唯其ノ必要ナモノガ重ナリ重ナッテ多クナルコトハ、何モ悲觀スル必要モナケレバ何デモナイ、ソレコソ本當ニ努力、資材、資金ト云フモノガ有效ニ使ハレデ、悲觀ヲスル必要ノナイ本ノ力ヲ作ルノデアリマスカラ、其ノ點ハ全ク御同感デアリマス、唯同ジコトヲヤルノニ出

來ルダケ少イ公債デ間ニ合セルト云フ努力ヲ續ケテ行カナケレバ、是ハ放漫ニナツテ、却テ財政ノ基礎ヲ危クスル、今ハ必要ナモノハ出ス、此ノ方針デドンノヤツデ居リマスノデ、決シテ不安ナドハナイト同時ニ、今ノヤリ方ヲ變ヘル必要ハナイ、公債ハ餘計出スト不安ダカラト云ツテ、公債ヲ出サナイデ居リマシタラ是ハ戰爭ニ負ケル、負ケタラ元モ子モナイカラ是程不安ナコトハナイ、ダカラ幾ラ出シテモ不安ガナイト同時ニ、又一方ドンノ出シテ放漫ニヤツタ日ニハ是ハ亦敗北ノ基礎デアリマスカラ、其處ノ兩方ノ所ヲ間違ハナイヤウニ、極メテ能率良ク節約スルト云フコトヲ徹底的ニヤルト同時ニ、サウシタナラバ本當ニ力ノ増強ヲ成スノデアリマスカラ、其ノ結果ガ何百億ニナラウト、何千億ニナラウト毫モ心配ハナイ、悲觀スル必要ハナイ、斯ウ云フ考デ參リタイト思ヒマス

○中野敏雄君

至極私共同感デアリマス、唯非常ニ私ノ心配シテ居リマスノハ、現在ノ統制經濟ト云フモノヲ前提ト致シマシテ、是デ一番不安……之ヲ破ル因ハ何ト云ツテモ私ハ閣取引ダ、斯ウ考ヘルノデアリマス、先程大藏大臣ハ、閣取引ハ今日絶対ニ防グコトハ出來ナイ、各國トモアルコトデ、是ハ程度ノ問題ダト云フ御話デアリマシタガ、或ハ恐ラクサウデアラウト思フノデアリマス、併シ統制經濟ノ建前カラ申シマス、閣取引ハ何ト云ツテモ統制ビダト思フノデアリマス、此ノ統制ビダ段々ノ大キクナツテ來マスト云フ、結局收拾シ切レナクナル、從ッテ大キナ惡性インフレーション云フヤウナコトニモナル、其處ニ非常ナ素因ヲ持ッテ居ルト思フノデアリマス、是ハ國民、政府一體トナツ

テ、全力ヲ擧ゲテ此ノ閣取引ノ防遏ト云フコトニ力ヲ盡サナケレバナラスト考ヘラレルノデアリマス、此ノ經濟秩序ノ維持ト云フコトガ戰時下最モ緊切ナ問題ダト思フノデアリマスガ、今日デハ唯マア内務省方面デ閣取引ヲ取締ルト云フ程度デ、或ハ又翼賛會アタリデ、サウ云ツタコトヲシチヤイカスデヤナイカト云フヤウナ精神運動ヲ少シク展開ヲシテ居ルト云フ程度デアリマスガ、私ハ是ヨリモツト力ヲ入レテ本當ニ之ヲ防遏ヲシテ、サウシテ成ルベク之ヲ出來ルダケ少クスルト云フコトニモツト思ヒ切ッテ施策ガ必要ダト思フノデアリマス、何カ此ノ點ニ付テ別ニ、今御執リニナツテ居ル以外ノコトデ、御施策デモゴザイマセウカ、其ノ點ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス

○國務大臣(賀屋興宣君)

今ノ閣取引モ同ジ趣ガアルノデアリマスガ、之ヲ國策トシテ眞ニ絶滅スルコトガ出來ルカト云フトソレハ困難デアリマス、然ラバ放任シテ置カト云フトソレハサウデヤナイ、出來ルダケ無クスルヤウニ努力スル、ソレヲ客觀的に見マシテ、綺麗ニ拭イテ取ツヤウニハ行カヌ性質ノモノデアル、斯ウ云フ見方ヲ申上ゲタ、ソレハ決シテ努力ヲ怠ッテ宜シイト云フ意味ハ毫モナイト思ヒマス、詰リ今ノヤウニ統制經濟ガ破綻ヲ起スヤウナ、大キナ原因ハ是ハ皆除イテ行カナケレバナラス、ソレニハ全力ヲ盡シテナクスル位ノ意氣込デ行キマシテ、結局破綻ハ起サヌガ、矢張り或程度殘ッテ行ク、大概サウ行クノガ普通ノコトナデス、サウ云フ意味ニ於キマシテ閣取引ノ絶滅ニ努力シナケレバナラスト云フコトハ全ク御同感デアリマス、是ハ物價問題モ同ジデアリマシテ、一般ノ公

定價格勿論デアリマス、公定價格ヲ決メタラソレデ守レルカト云フト、矢張り購買力ヲ吸收シテ、ソレヲ犯スヤウナ妙ナ購買力ヲ防グト云フコトニ一面盡力シナケレバナラス、然ラバソレデ行クカト云フト、矢張りソレデモ行キマセヌ、ソコデ刑罰法令ニ依ッテ取締ルト云フコトモ必要デアル、同時ニ刑罰法令デ取締ルニシテモ是ガ何ト云ヒマスガ、本能的ノ犯罪ト云フカ、良心的ニ從來惡イ事ダトサレテ居ル事柄デナイモノデスカラ、ナカノ一々罰シテ行ケバ大變ト云フコトニモナル、ドウシテモソコデ自覺ニ俟タナケレバナラス、容易ニ自覺ニ俟ツト云フコトガ行カヌ、是等ガ非常ナ困難ナ原因デアリマスカラ、結局ハ矢張り自覺ニ俟ツ運動ヲ盛ニシ、刑罰デモ取締ル、餘剩購買力ヲ出來ルダケ吸收スルト云フ外ニハナイト思ヒマス、ソレ等ノコトヲ今ソレコソ御話ノヤウニ、全力ヲ擧ゲテソレ等ニ盡シマシタナラバ、絶滅シナクトモ統制經濟ヲ破綻スルニ至ルヤウナ弊害ヲ防ギ得ル、其處迄ニ今ノ方法デ行カナクテハナラスト思フノデアリマス

○中野敏雄君

私ハ此ノ閣取引ヲ無クスル、無クスルト云フトヲカシイデスガ、成ルベク之ヲ防遏ヲシテ行クト云フ根本ノ考方ハ、何ト云ツテモ生活ノ確保、最低生活、生活ノ安定ト申シマスカ、生活ノ確保ト云フコトヲ第一ニ考ヘナケレバナラスコトト思フノデアリマス、ソレデ政府モ亦機會アル毎ニ、最低生活ノ確保ト云フコトヲ能ク言ウテ居ラレルノデアリマスガ、其ノ最低生活ト云フ所ヲ具體的ニ申シマスと云フト、ドノ邊ニ標準ヲ置イテ居ラレルカ、色々此ノ生活指數ノ調トカ、色々ヤツテ居ラレルノ

デアリマスガ、是ハナカ／＼困難ナコトダ
ト思ヒマスガ、何カ目安ヲ置イテ居ラレ
ドラウト思ヒマスガ……

○國務大臣(賀屋興宣君) 金額的ノ目安ハ
置イテハ居リマセヌ、是ハ事實不可能デア
リマス、觀念的ニハ健康ノ維持、或ハ教育
ヲ受ケル、モウ是ダケダト思ヒマス、然ラ
バソレガドウシテ出來ルカト云フト、其ノ
人ノ經歷、環境、體質等ニ依ツテ皆差等ガ
アル譯デアリマス、ソレヲ金額的ニ限定ス
ルト云フコトハ困難デアル、一面ニハ物資
ノ供給力ノ方カラ、同時ニ又自ラ米ナラバ
ドノ位ナクテハヤレヌト云フ標準ガ出マス
シ、又蔬菜、魚ニシマシテモ供給力ト同時ニ
其ノ面カラ見テノ、サウ云フ品物ノ確保ヲ
ヤル、併シソレデヤ全生活ニハ及ビマセヌ、
アトノ部分ト云フノハドウシテモ自覺ニ俟
ツ、其ノ自覺ハ個人的自覺バカリデナク、
其ノ人ノ屬スル階級、地域、同ジ職業ノ仲
間ト云フ風ナモノデ自覺ニ俟ツ外ナイト思
ヒマス、例ヘバ結婚式ヲ幾ラデ済マスカ、
ドウモ政府デ何圓デアレト云フ譯ニハ行キ
マセヌ、各、自覺ニ依リマス同時ニ、或會
社、或村、或部落ガ申合セテ、斯ウ云フ方
法デ是ダケデ済マスト云フ式デドシ／＼ヤッ
テ貰フ外ハナトイ思ヒマス、其ノ意識ニ徹
底シタ者ハ或ハ満足スル、満足シナケレバ
ナラヌト思ヒマス、意識ニ徹底シナイ者デ、
金ガアレバ、ソレダケデハ不満足ダカラソ
レ以外ノ消費ヲヤル、其ノ場合ニ聞ヲ起ス、
斯ウ關係ニナリマス、ソレデ生活ノ標準ヲ作
リマス、實ハ弊害ガアリマスノハ、實物收
入的ノモノガ見積リ得ナイ、家ヲ持ッテ居ル
者モアレバ、家ヲ持ッテ居ナイ者モアル、
家ノ廣イ者モアレバ、家ノ廣クナイ者モア

ル、從テ野菜ナドヲ作り得ル者モアレバ、
作り得ナイ者モアル、事實親戚カラ蔬菜ヲ
チョイ／＼貰ヘル者モアレバ、貰ヘナイ者
モアル、ソコデ作ルト云フト必ズ高いモノ
ガ出來テシマフ、實際ハ本人ノ心懸次第デ
ハソレヨリ安ク出來ルガ、一般標準ヲ作ル
ト、ドウシテモ高いモノガ寧ロ出來テシマフ、
ソレダケデ生活シテ宜イト云フコトニナレ
バ、逆ニ人間ト云フモノハ是ダケガ標準ダ
ト言フト、ソレ迄ヤツテモ宜イト云フコトニ
ナリマス、實際ニ物資ノ節約ニモ何ニモナデ
ス、ソコデドウシテモ貯蓄ト同ジデアリマス、
一律ニ是デアルト云フ觀念デ參ラナケレバ
ナラヌノデス、飽ク迄意識ニ徹底スル、ソ
レハ個人バカリデナク、今申シマシタ各團
體、階層毎ニ考ヘテ斯ウ云フ主義ニヤラウ、
斯ウ云フ意識、個人意識ヲドシ／＼進メテ
行ク外ナイ又ソレニ依ツテ進メナケレバナ
ラヌ、一言ニシテ言ヘバ、明白ナ基準ガナ
イノデ心許ナイヤウデアリマスガ、實際ハ
ソレガ一番適當シ、一番能ク行カト考ヘ
テ居リマス、是ハ貯蓄ノ實驗デモ矢張りソ
レデアリマシテ、或狹イ範圍ノ地域トカ、
組合トカデ熱心ナ良イ指導者ガアリマシテ、
ソレガ其ノ實情ニ即シタヤリ方デヤツタト
云フモノガ一番效果ヲ舉ゲルト思フノデア
リマス、無論大體ノ抽象概念トシテノ標準
ハ出來マスガ、各一人何圓デ生活スル、
ソレナラバ宜シイト云フヤウナコトハ、是
ハドウモ出來難イヤウニ存ジテ居リマス

○中野敏雄君 私共ハ能ク斯ウ云フコトヲ
聞イテ居ルノデスガ……

○委員長(伯爵酒井忠正君) チョット中野
君ニ申上ゲマス、大藏大臣ハ衆議院ノ方
ニ行カレナケレバナラヌ御用ガアリマスノ
デ、他ノ機會ニ御譲リ願ヘマセスカ

○中野敏雄君 ソレデハチョット簡單……
今ノ國民所得ガ五百億、ソレニ對スル
國家所要資金ガ大體七割五分、ソレダケハ
何トシテモ出サナケレバナラヌ、サウスル
トソレヲマア標準トシテ、千圓ノ收入ガア
ル者ハ七百五十圓ハドウシテモ國家ニ出サ
ナケレバナラヌ、アトノ二割五分デ生活シ
テ行カナケレバナラヌ、サウ云ツタノヲ昭和
十八年度ニ於ケル生活ノ一ツノ基準ニシナ
ケレバナラヌコトデヤナイカ、サウ云フコ
トデ私共ハ說イテ居ルノデアリマスガ、サ
ウ云ツタコトニ付テ何カ御考デモアリマス
レバ……

○國務大臣(賀屋興宣君) ソレニ付キマシ
テハ、例ヘバ百萬圓所得ガアルモノト致シ
マシテ、今七十何萬圓租稅デ納メテ居ル高
額所得者ガアルトシマスト、恐ラクサウ云
フ方々デモ時局認識ニ徹底シタ人ハ殘餘
ノ二三十萬圓ノ生活ヲシナイデ、餘程生活
ヲ切詰メテ、殘餘ハ色々國債ナリ、株式ナ
リ、社債ナリ其ノ他ニ投資サレテ居ルト思
ヒマス、ソレデ今ノ七割五分ガ國家資金ト
申シマシテモ、所得層ニ依ツテ上ノ方ハ九割
モ、九割五分モ、九割八分モ、サウ云フ方
ニヤツテ行カナケレバナラヌ、ソレカラ所得
ノ少イ方ハ、殆ド八割モ生活費ニシナケレ
バナラヌト云フヤウナ層モアルト思ヒマス、
實際問題トシマシテハ、私共貯蓄ノ講演ナ
ドニ參リマス時ニ、アナタ方徹底的ニヤツテ
居ラレル方ハ、去年ガ是デアッタカラ今年ハ
其ノ何倍増ニ、何割増ニヤツテ下サイ、斯ウ
申シテ居リマス、詰リ十六年度デアリマス
ト、貯蓄ガ百七十億デアッタモノガ百六十億
出來タ、今年ハ二百三十億デアアルカラ七十

億多クシナケレバナラヌ、大體五割増ヤツテ
貰ヘバ宜シイ理窟ニナル、ダカラ去年モ徹
底シテヤツタ方ハ五割増デヤツテ戴ケバ宜
イ、併シ實際ハ或ハ病人ガアリ、或ハ色々
ノ事故デソレガ出來ヌ人モアルカラ、先ヅ七
割ヤル、サウ云フヤウナ考デヤツテ戴キタ
イ、斯ウ云フ風ナ考ヘ方ヲ致シテ居リマス、
ソレデ貯蓄成績ナドノ標準額ダケヤツタ人
達ハ、去年是ダケヤツテ今年是ダケデア
カラ、其ノ割合ニ増サウ、併シ増スコトガ出
來ヌ人モアルカラ、其ノ増スコトガ五割餘
計ヤラウ、斯ウ云フ標準デヤツテ貰ヒタイ、
斯ウ云フ話シ方ヲシテ居リマスシ、成ルベ
クサウ云フヤウニ行キタイト思フノデアリマ
ス、ソレカラ尙一言申上ゲテ置キマスガ、七割
五分ノ國家資金ノ内ノ百億ノ中ニハ間接稅
ガ入ッテ居リマス、サウスルト家庭的ニ申シ
マスレバ、間接稅ハ一應生活費ノ中ニ出マ
ス、煙草代ヲ月ニ一圓五十錢トカ三圓トカ
豫算ヲ立テル人ハ、煙草ノ益金ヲ籠メタモ
ノガ出マス、併シソレハ國家資金計畫ノ上
デハ百億ト云フ租稅負擔ノ中ニ入レテ居リ
マス、ソレデ其ノ邊デ本當ニ切詰メテ參リ
マスト二割減スガ、間接稅ノ増徴ノ分ダケ
ハ家計費ノ支出ノ方ニ入ッテ宜シイカラ、是
ハ二割減ト申シテモ、一割減トカ、一割五分
減デ宜シイト云フ點モアル譯デアリマス、
サウ云フ面カラ要スルニ昨年ヨリハ一段ト
此ノ位ヤツテ貰ヒタイ、サウシテ出來ヌ人モ
アルカラ、尙是ハ爭ツテ國家ニ御奉公スルヤ
ウニヤツテ貰フ、尙其ノ上ニ五割モ餘計ヤツ
テ貰ヒタイト云フ風ナ標準デ行ツタ方ガ宜シ
イノデハナイカ、實際千圓シカ所得ガナイ
人ニ、七百五十圓ニナル迄貯蓄セヨト云ツテ

モ出來ヌ譯デアリマス、ソレデ大體ハ御話ノヤウニ刻下ノ狀態ハサウデアル、併シソレヲ實現スル爲ニハ今申上ゲタヤウナ行キ方デヤツテ戴キタイ、斯ウ云フ風ニ行ク外ナイデヤナイカ、サウナリマス、ドウシテモ所得ノ多イ階層ガ、例ヘバ百萬圓ノ收入ガアツテ、七十何萬圓ヲ租稅デ納メ、二十萬圓ハ色々投資シタリシテ、五萬圓デ生活サレテ居ル方ハ、出來ルダケ五萬圓ヲ三萬圓ナリ二萬五千圓ニシテ、切詰メタ標準デヤツテ戴カナケレバナナイト思フ、サウデナケレバ千圓トカ七百圓ノ收入ノ人ハ、ナカナカ五十圓出セト云フコトモ困難デアル、サウ云フ考ヘ方デ御願ヒシタイト思ッテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 私此ノ際御願ヒシテ置キタイノデアリマスガ、大藏大臣ノ御出席ノ折ニ、内務次官若シクハ地方局長ノ御出席ヲ願ヒタイト思ヒマス、地方稅ノ質問ヲ致シタイノデ

○委員長(伯爵酒井忠正君) ソレデハ今日ハ此ノ程度ニシテ、明日午前ハ本會議ガゴザイマスカラ、明日午後一時半カラ開會スルコトニ致シタイト思ヒマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十一時五十六分散會

出席者左ノ如シ

- 委員長 伯爵酒井 忠正君
- 副委員長 男爵東郷 安君
- 委員

- 公爵徳川 家正君
- 公爵二條 彌基君
- 侯爵井上 三郎君
- 子爵大河内輝耕君
- 子爵西尾 忠方君

- | | |
|---------|----------|
| 國務大臣 | 子爵梅園 篤彦君 |
| 大藏大臣 | 子爵綾小路 護君 |
| 政府委員 | 子爵牧野 康熙君 |
| 大藏省主稅局長 | 松本 烝治君 |
| | 男爵岩村 一木君 |
| | 男爵益田 太郎君 |
| | 男爵島津 忠彦君 |
| | 男爵倉富 鈞君 |
| | 坂野鉄次郎君 |
| | 安宅 彌吉君 |
| | 野村 徳七君 |
| | 橋本辰二郎君 |
| | 松本勝太郎君 |
| | 中島徳太郎君 |
| | 岩田 三史君 |
| | 中野 敏雄君 |
| | 賀屋 興宣君 |
| | 松隈 秀雄君 |

昭和十八年二月二十日印刷

昭和十八年二月二十一日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局